

法人の未来創造図（中長期基本方針、計画）の作成

社会福祉法人 品川総合福祉センター（東京都）

住 所 東京都品川区八潮 5-1-1

TEL 03-3790-4729（代）

URL

経営理念

私たちの使命

ひとりひとりの夢・思いを大切にします。人生の歩みの中で必要な福祉サービスを提供し、やすらぎ・活力・生きがいある人生を支えます。

私たちの目指す姿

地域の福祉ネットワークの核として貢献し、信頼される法人をめざします。

私たちの大切な価値観

私たちは、3つのCを追求します。

- ・ Customer（利用者本位）
一人ひとりの尊厳を守り、利用者本位のサービスを全職員が一体感を持って提供します。
- ・ Community（地域とともに）
地域とともに、様々な福祉ニーズを直視し、解決に努力しながら地域福祉力の向上を図ります。
- ・ Challenge（挑戦する職員集団）
利用者と喜びを共有するために、法人に誇りを持ち、専門性・人間性を高め、新たな可能性に挑戦し続けます。

事業内容及び定員

特別養護老人ホーム（80名）	3か所
認知症グループホーム（20名）	1か所
在宅サービスセンター	3か所
在宅介護支援センター	4か所
障害福祉サービス 生活介護・施設入所支援（100名）	
地域活動支援センター 障害者生活支援センター自立訓練（機能訓練・生活訓練）	
就労継続支援A型・B型各	1か所
保育所（100人）	1か所

収 入 (法人全体) 平成26年度決算	① 社会福祉事業	円
	② 公益事業	円
	③ 収益事業	円
	合計	約 3,324,000,000 円

職 員 数
(法人全体) 465 名 (非常勤含む)

当 面 する
経 営 課 題 人材採用
人材育成
収支バランスの適正化

取 組 みに
着 手 した
理 由、 背 景

1. 法人設立 30 年にあたり利用者・職員全員から夢や希望をお聞きし、それを実現するには何が必要かを職員個々、法人全体で未来を考える機会を設けた。自分たち、法人が進むべき道を明らかにした。
2. 職員がいつでも気軽に相談し、解決の糸口を見つけることができるように環境整備を進めた。

取 組 みの
現 時 点
で の 効 果

1. 法人内の発表会で職員に発表、その後法人設立 30 年記念誌、法人広報にその内容を掲載、利用者・地域住民に公表した。職員が法人の未来を意識し、利用者の幸福を意識するようになった。法人の持続性を考えられるようになった。
2. 予想以上に職員がいつでも気軽に相談し、解決の糸口を見つけることができようになり、メンタル面での理由による退職等が減った。

品川総合福祉センター 未来創造図 (中長期基本方針・計画)

2013

品川総合福祉センター、これからの10年

昭和58年、全国初の都市型複合施設として開設された品川総合福祉センターは設立30周年を迎えます。

設立から今日までの間、高齢者福祉・障害者福祉ともに大きな制度変革がありましたが、その中で利用者・地域の皆様のご理解、行政をはじめ諸関係機関等のご指導、ご支援を受け大きく発展することができました。

今後も時代の要請により、福祉制度は様々に変化していくことが考えられます。30年を期して法人の理念をこれからも利用者に寄り添い実施していくため、今後の10年間の指針となるべき中長期計画を策定することにしました。作成にあたっては職員のプロジェクメンバーにより、利用者の皆さんと職員全員へ夢調査を実施し、それを基に計画を作成するという独特な方法でまとめました。当法人の10年後のあるべき姿を明らかにし、それに向けた課題の解決策を浮き彫りにし、今後の法人経営全般の指針となります。

これからの10年も厳しい時代が予見されますが、地域の皆様に信頼される福祉施設として品川総合福祉センターの役割を果たすため、当計画にのっとり努力してまいります。

今後とも当法人に対する変わりない御指導と御鞭撻を心からお願い申し上げます。

2013年1月

社会福祉法人品川総合福祉センター 理事長 市原勝祐

品川総合福祉センター未来創造図

(中長期基本方針・計画)

目次

1. 社会福祉法人品川総合福祉センターの理念	1
2. 理念に基づく事業経営フロー	2
3. 未来創造図 [キーワードは「幸福」「ひと」]	3
(1) 「人」を中心にした10年後の品川総合福祉センター	4
(2) 10年後、品川総合福祉センターでは	5
①利用者像	6
②職員像	7
③法人像	8

「さらに信頼される法人を目指して」

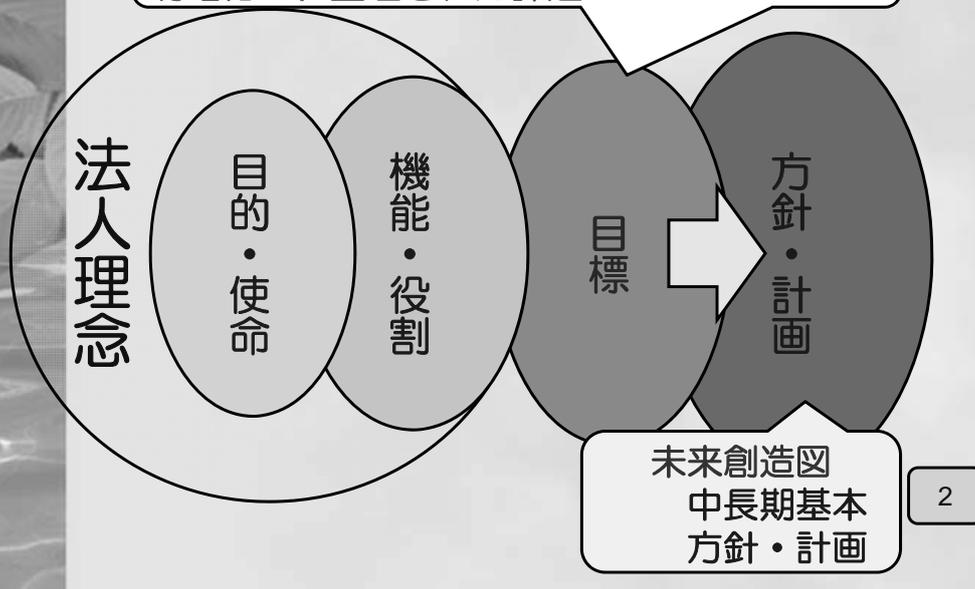
品川総合福祉センターのDNA

1. 社会福祉法人品川総合福祉センターの理念

私たちの 使命 (ミッション)	ひとりひとりの夢・思いを大切にします。 人生の歩みの中で必要な福祉サービスを提供し、 やすらぎ・活力・生きがいある人生を支えます。
私たちの 目指す姿 (ビジョン)	地域の福祉ネットワークの核として貢献し、 信頼される法人をめざします。
私たちの 大切な 価値観 (バリュー)	<p>私たちは、3つのCを追求します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • <u>Customer</u> (顧客本位) 一人ひとりの尊厳を守り、顧客本位のサービスを全職員が一体感を持って提供します。 • <u>Community</u> (地域とともに) 地域とともに、様々な福祉ニーズを直視し解決に努力しながら地域福祉力の向上を図ります。 • <u>Challenge</u> (挑戦する職員集団) 顧客と喜びを共有するために、法人に誇りを持ち、専門性・人間性を高め、新たな可能性に挑戦し続けます。

2. 理念に基づく事業経営のフロー

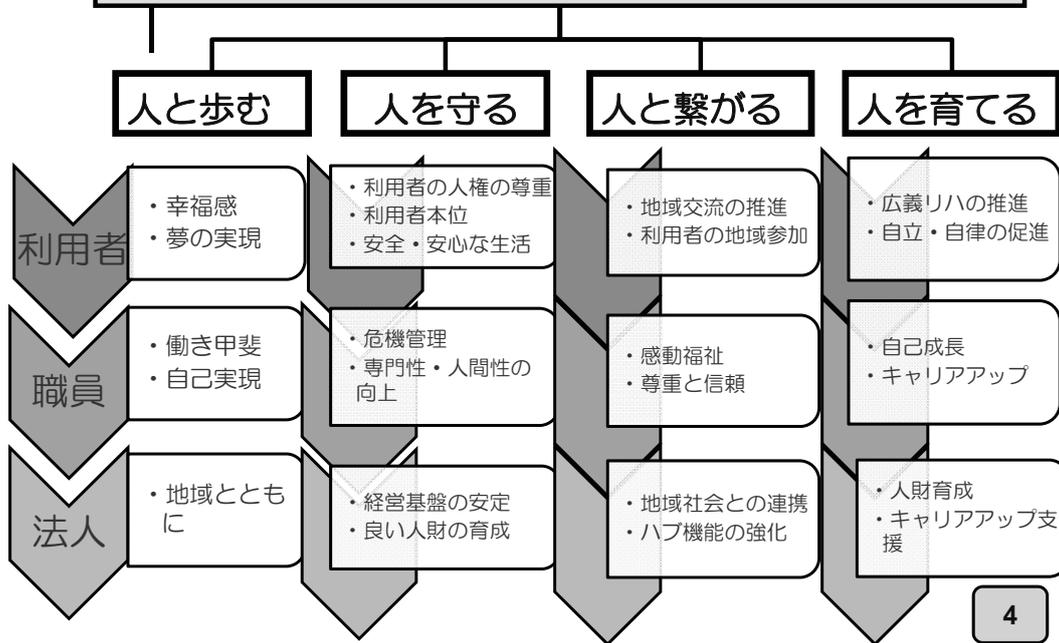
経営理念を前提に目的・使命・機能・役割を
明確化し、整理された課題



3. 未来創造図



(1) 「人」を中心にした
10年後の品川総合福祉センター



(2) 10年後、
品川総合福祉センターでは

利用者が幸福感や夢を持ち、
穏やかに生活している。

社会満足
の向上

職員は事業の高い信頼度、
人気度により、やりがいと誇りを持ち
介護や支援をしている。

サービス提供する職員を
大切に支援する、
経営基盤の安定した法人

a

10年後の創造・・・

①利用者の皆さん全員が・・・

「お一人おひとりが夢や思いを持ち、
幸福感を感じて生活されている。」

「日々安心して、
楽しみをもって
生活されている。」

b

10年後の創造・・・

②職員全員が・・・

「利用者一人ひとりの夢・思いを大
切に福祉サービスを提供し、やすら
ぎ・活力・生きがいある人生を支え
ている。」

「利用者の尊厳を守り、利
用者本位のサービスを全職
員が一体感を持って提供し
ている。」

「利用者との喜びを共有するた
めに、法人に誇りを持ち、専
門性・人間性を高め、新たな
可能性に挑戦している。」

c

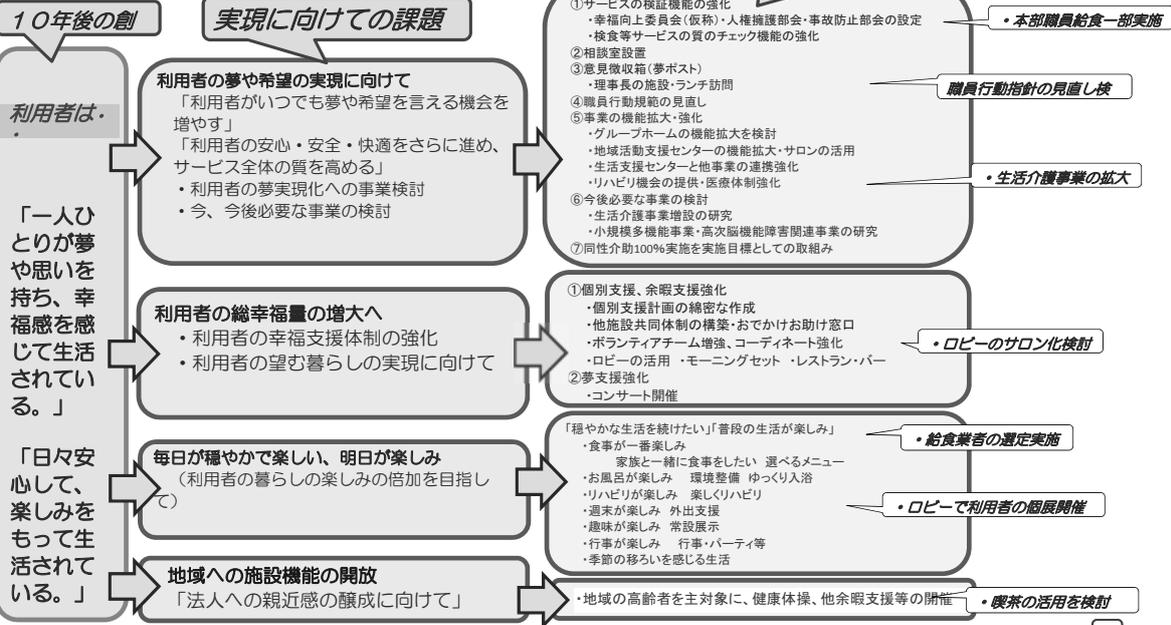
10年後の創造・・・

③品川総合福祉センターは・・・

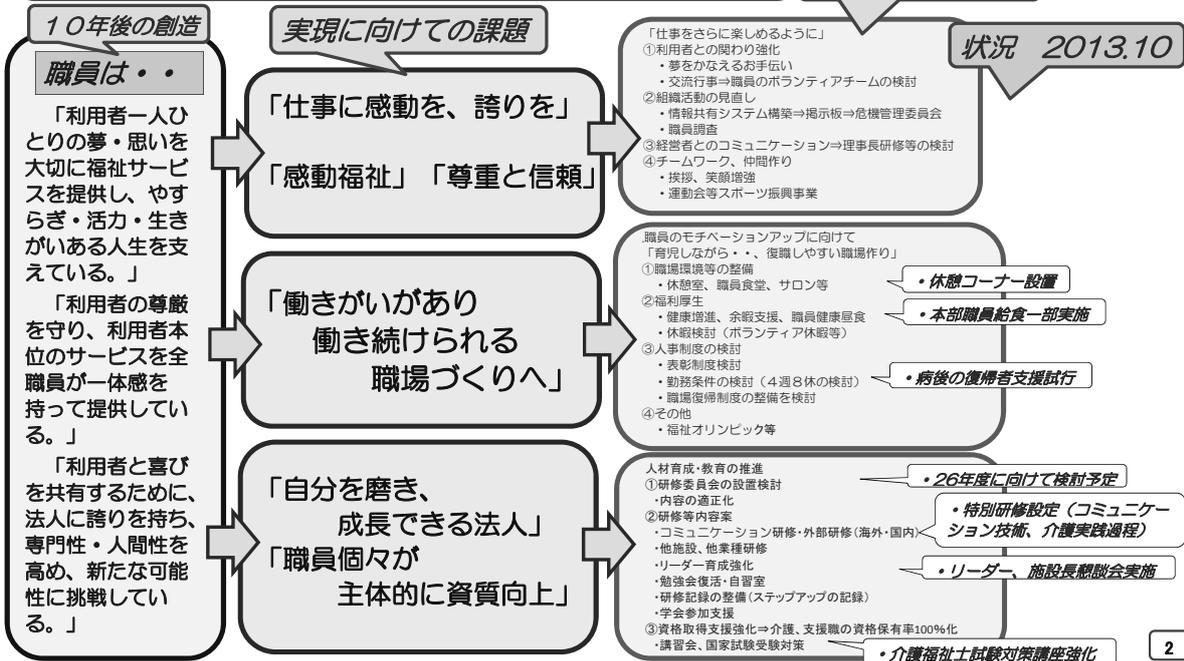
「地域の福祉ネットワークの核として貢献し、信頼される法人になっている」



①10年後の創造[利用者像]実現に向け、手掛けていきたいこと 解決に向けて 状況 2013.10



②10年後の創造[職員像]実現に向け、手掛けていきたいこと 解決に向けて



③10年後の創造[法人像]実現に向け、手掛けていきたいこと 解決に向けて 状況 2013.10

